



パールライト工業 株式会社

SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

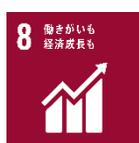
2023年 12月 1日
パールライト工業 株式会社 代表取締役 関 陸夫

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 多数の女性が活躍することができる職場環境を維持し、多様な人材が就業可能な体制を構築していく
- 業務の分散化と効率化による残業時間の削減と、5Sの徹底による労働安全衛生環境の課題に取り組むことによって、安全・安心な職場環境の構築と社員のワークライフバランスの向上に努める

<関連のあるゴール>



製品・サービス

<具体的な取組内容>

- 高い技術力が必要とされる新潟市航空機産業クラスターNSCAに参画し、自社の技術力向上に努めるとともに、新潟県における航空機産業発展の一翼を担っていく
- 「ISO9001」の取得のみならず、航空宇宙・防衛産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格「JIS Q 9100」の取得により自社製品の品質向上に努めていく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境

<具体的な取組内容>

- 工場屋根に設置した太陽光発電により、CO2削減の取組みのみならず、クレジット化した売却益を子育て支援や植林事業に寄付することによって、社会貢献にも寄与していく
- 生産管理システムの活用により、完全ペーパーレス化を目指し、カーボンニュートラルの推進を更に進めていく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 過去に受入れた海外研修生が、技能実習生として日本で活躍するまでに至った教育実績を活かし、今後も受入体制の充実を図り、労働人口減少という地域の問題解決に貢献していく
- 地域スポーツへの協賛を通じて、子供の育成・地域の発展、ひいてはスポーツ自体の発展に参画していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。